

ベisia、全136店舗へ自動発注サービス「sinops-CLOUD」導入 需要予測で機会ロス削減・品出し効率化を目指す

株式会社シノプス（本社：大阪府豊中市、代表取締役社長：岡本 数彦、以下「当社」）は、株式会社ベisia（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長：相木 孝仁、以下「ベisia」）が運営する食品スーパーマーケット136店舗に需要予測型自動発注サービス「sinops-CLOUD」の提供が決定したことをお知らせいたします。



ベisiaは、衣食住を総合的に扱うスーパーセンター、食品特化型のスーパーマーケットを主力とし、東日本を中心に1都14県^{*1}へ商圈ニーズに合わせた多彩な形態の店舗を展開しています。同社では、以前より需要予測型自動発注システムを導入していました。しかしそのシステムでは、特に賞味期限の短い商品の発注精度が低いことや発注が頻繁に行われることで、品出し作業の非効率が生じるなどの課題があり、これらの解決を目指し、自動発注システムへのリプレイスを検討されていました。日配品^{*2}やパン、惣菜といった賞味期限が短い食品においても高い精度で需要予測が可能なこと、需要予測を活用し発注量を調整することで納品・品出し回数を削減するなどの物流改善への取り組み実績を評価いただき、2024年12月より一部店舗での実証実験を実施しました。その結果、日配品の食品ロスを0.6%削減、パンの開店時の欠品削減といった効果が確認されました。この実証実験の結果をうけ、今回、全136店舗での「sinops-CLOUD」の導入が決定いたしました。夏頃には全店舗での本格稼働を目指します。

^{*1} 2025年5月末現在

^{*2} 日配品：毎日店舗に配達される牛乳、乳製品、豆腐、生麺やデザート類といった賞味期限の短い食品の総称。デイリーとも呼ばれる



■ 導入予定のサービス

sinops-CLOUD リアルタイム在庫：店舗ごとの在庫・売上情報をリアルタイムで把握できるサービス

sinops-CLOUD 客数予測：天候・イベント等を加味し、時間帯別の客数を予測するサービス

sinops-CLOUD 日配：日配品に特化した需要予測型自動発注サービス

sinops-CLOUD パン：パンに特化した需要予測型自動発注サービス

sinops-CLOUD グロサリー：グロサリー^{*3}に特化した需要予測型自動発注サービス

sinops-CLOUD 雑貨：雑貨に特化した需要予測型自動発注サービス

*3 グロサリー：調味料、缶詰、ペットボトル飲料・酒類、お菓子などの常温で管理保存が可能な加工食品

■ 「sinops-CLOUD」について

需要予測・自動発注を軸としたクラウドサービスを1カテゴリ・1機能・1店舗から、必要な機能を必要に応じて低価格で導入いただけます。在庫情報をリアルタイムで収集する「リアルタイム在庫」や45日先までの客数を予測可能な「客数予測」、販売実績や天気予報などのさまざまなデータから、店舗にあわせた発注数をAIが算出する自動発注サービスのほか、惣菜の値引き率・タイミングをAIが導き出す「AI値引」などもラインナップしています。

「sinops-CLOUD」製品サイト：<https://www.cloud.sinops.jp>

■ 株式会社ベisia

「より良いものをより安く」提供するショッピングセンターチェーンです。商圈ニーズに合わせて店舗を展開し、衣食住を総合的に扱うスーパーセンター、“食のテーマパーク”を体現したFoods Parkなどを中心に1都14県下に出店しています。今後も「For the Customers（すべてはお客様のために）」の理念のもと、生活に欠かせない商品の販売を通じて、企業の社会的責任を果たしていきます。

■ 株式会社シノプスについて

株式会社シノプスは、「世界中の無駄を10%削減する」をビジョンに掲げ、需要予測型自動発注サービス「sinops」（シノプス）を開発・販売しているソフトウェアメーカーです。日配食品や惣菜といった賞味期限が短く需要予測がむずかしいとされるカテゴリーのシステム化に成功。多くの食品小売企業に採用いただいております。在庫に関わる人、もの、金、時間、情報を最適化するITソリューションを提供し、限りある資源を有効活用することで、広く社会に貢献していきます。東証グロース上場（証券コード：4428）。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス 管理部 IR担当

Email：ir@sinops.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.sinops.jp/contact/>

※「sinops」「sinops-CLOUD」は株式会社シノプスの商標登録です